

# ミュージアム・ スタンプラリー

2013.  
7.27-11.30

茅野市尖石縄文考古館

茅野市八ヶ岳総合博物館

茅野市神長官守矢史料館

茅野市美術館

京都造形芸術大学附属康耀堂美術館

蓼科高原美術館 矢崎虎夫記念館

6館中4館のスタンプを集めると、  
藤森照信《ベジタブルシティ茅野》の特製  
クリアファイル(各館先着500名様)をプレゼント。

チケット購入時にスタンプを押印いたします。参加は一人一回まで。  
休館日は各館により異なりますので、ご注意ください。

期間：2013年7月27日[土]～11月30日[土]

※期間を過ぎたスタンプやプレゼントはできません。

## 茅野市ミュージアム活性化事業

茅野市内6館のミュージアムによる連携事業です。

<http://www.chinoshiminkan.jp/chino-museum/>

### ◆パネル展示

会場：茅野市民館イベントスペース

各館のおすすめの一点が、大きなスクリーンにプリントされ、  
茅野の文化を体感できる空間になっています。さらに、各館の  
情報や周辺のおすすめスポットを紹介しています。

2013年7月31日[水]～9月23日[月・祝]

9:00～19:00(火曜日休館)

会場：茅野市民館イベントスペース 観覧料：無料

### ◆ちのミュージアム・ピクニック

定員：20名(先着・要事前申込み・9月30日締切)

全3回(10月5日、14日、19日)で茅野市内6館のミュージアムをバ  
スで巡ります。お弁当を持参ください。集合・解散は茅野市民  
館。番外編「ミュージアムの楽しみ方」(10月27日 会場：茅野市民  
館アトリエ)もどうぞ期待! ※詳細はお問合せください

### ◆シンポジウム

2013年11月17日[日] 14:00予定

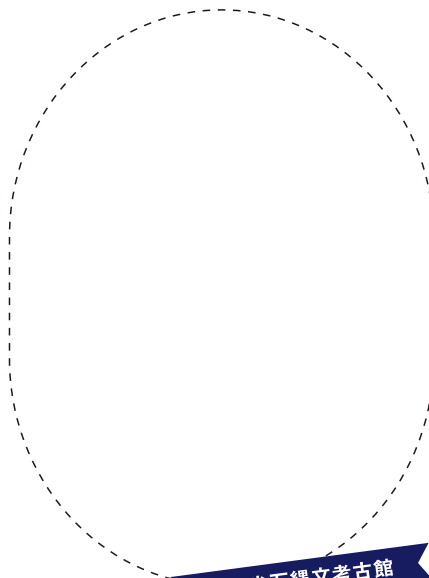
会場：茅野市民館マルチホール 料金：無料

主催：茅野市ミュージアム活性化推進委員会

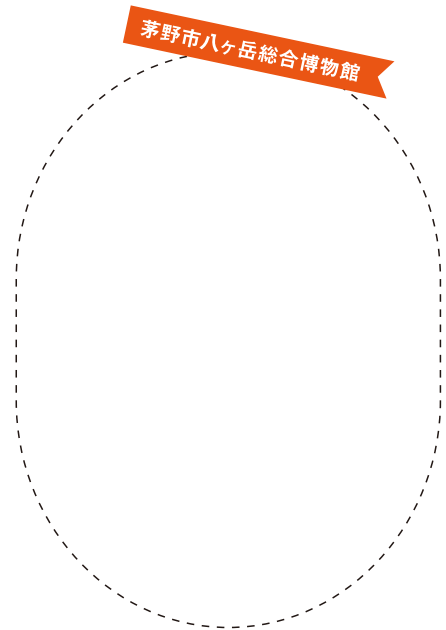
お問合せ：茅野市美術館(茅野市民館内)

Tel. 0266-82-8222

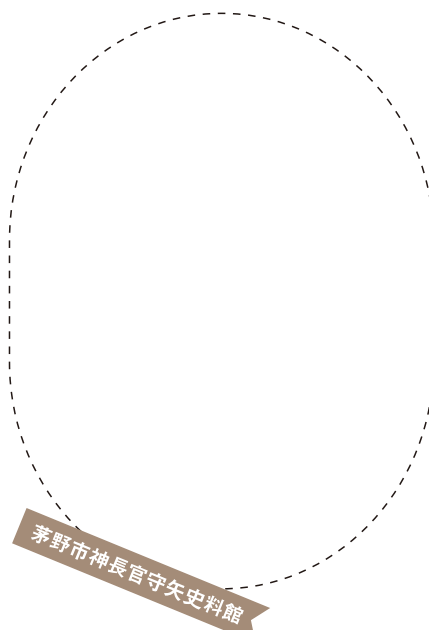
※当事業は文化庁「平成25年度 地域と共働した美術  
館・歴史博物館創造活動支援事業」の補助事業です。



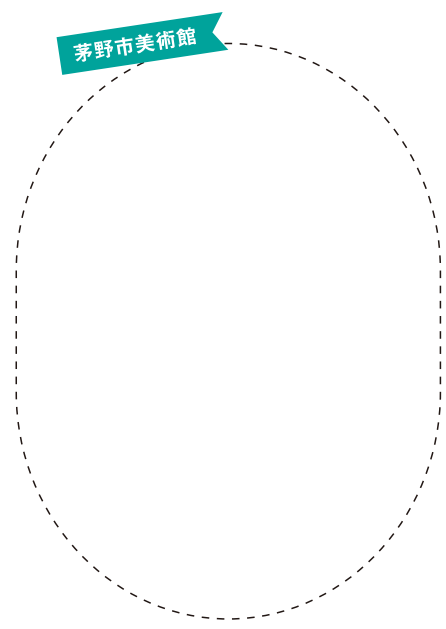
茅野市尖石縄文考古館



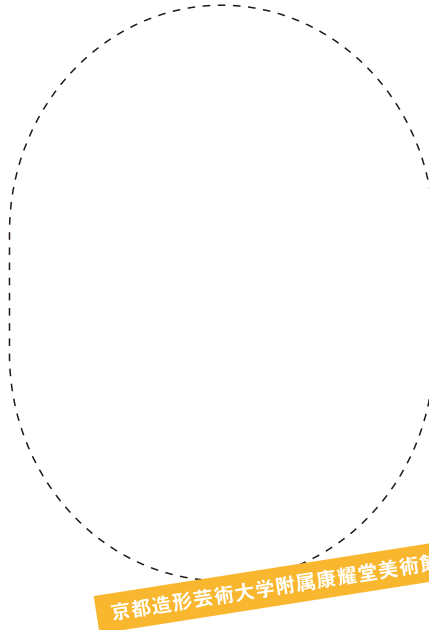
茅野市八ヶ岳総合博物館



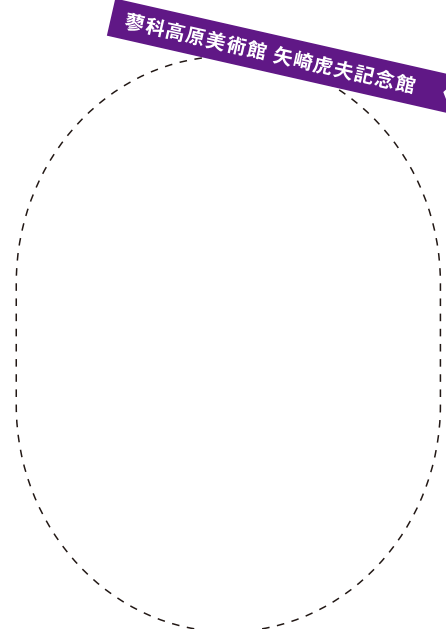
茅野市神長官守矢史料館



茅野市美術館



京都造形芸術大学附属康耀堂美術館



蓼科高原美術館 矢崎虎夫記念館



# 茅野市 尖石縄文考古館

Togariishi Museum of Jomon Archaeology



雄大な八ヶ岳の裾野には、多くの縄文時代の遺跡が眠っています。そのなかのひとつ、尖石遺跡は遺跡の国宝版である特別史跡に指定されています。当館は、その尖石遺跡の一角にあり、国宝「土偶」（縄文のビーナス）をはじめ、茅野市内の縄文時代遺跡から出土した資料を多数展示しています。また、見るだけでなく土器作りや土偶作りをするという体験学習も常時提供しています。

# 茅野市 八ヶ岳総合博物館

Chino City Yatsugatake Museum



茅野市の自然・歴史・民俗について展示している博物館です。自然は、茅野市のある大地の成り立ちから、植物・動物について展示しています。歴史・民俗は、縄文時代以降の考古資料や、諏訪大社上社周辺・金沢宿・上原城といった史跡、寒天やのこぎりなどの、茅野市の産業について展示しています。文芸について展示している八ヶ岳岳岳麓文芸館も併設しています。

# 茅野市 神長官守矢史料館

Jinchokan Moriya Historical Museum



諏訪上社の神長官が江戸時代まで勤めていた、守矢家に伝わる古文書約1,600点を収蔵する目的で作られました。鎌倉時代から明治時代までの古文書を収蔵しています。中世から近世の諏訪社の神事に関する古文書が中心ですが、武田信玄など戦国時代の武将の手紙も多く収蔵しています。また、藤森照信氏の設計による建物も見どころの一つです。

## 当館周辺のおすすめスポット

### 1 中っ原遺跡公園

「仮面の女神」の愛称で親しまれている重要文化財土偶が出土した遺跡の公園。出土状態を復元しているほか、集落の中央に立てられていた可能性のある柱8本も復元し、縄文時代のモニュメントを感じることができます。[車で10分]



### 2 八ヶ岳エコライン

雄大な八ヶ岳の撮影に最適な場所。考古館から市内中心部方面へ下り、尖石考古館西交差点を右折してしばらく進むと、指折りの撮影スポットがあります。そのまま進むと見事な松が並ぶ「風除け松公園」もあります（駐車場有）。[車で3分、徒歩15分]



### 3 竜神池と養川の小路

考古館脇のせぎを流れに沿って下ると竜神池に着きます。散策路やベンチがあり、静かな水のある風景や野鳥観察をゆっくり楽しめます。せぎの遊歩道を散策し、せぎを作った坂本養川の銅像を見て労苦しのびたいところです。[徒歩10分]



### ●平成25年度特別展

「中っ原遺跡が語る八ヶ岳山麓縄文文化の変化」

2013年7月13日[土]～11月24日[日]

開館時間：9:00～17:00（入館は16:30まで）

休館日：毎週月曜日（ただし、7月2日・29日、8月5・12日は臨時開館日）、年末年始及び祝日の翌日

観覧料：大人500円（400円）、高校生300円（200円）、小中学生200円（150円）※（ ）内は20名以上の団体割引料金 ※諏訪6市町村在住の小中学生、茅野市在住の高校生または茅野市内の高校に通う高校生、障がい者手帳をお持ちの方と付き添いの方1名、諏訪市ミュージアムバスポートをお持ちの方は無料 ※上記観覧料で常設展もご覧いただけます



重要文化財  
「土偶」（仮面の女神）

〒391-0213 長野県茅野市豊平4734-132

Tel.0266-76-2270

<http://www.city.chino.lg.jp/>（茅野市ウェブサイト）

■JR中央本線・茅野駅下車、バスで渋の湯線「尖石縄文考古館前」下車

■中央自動車道・諏訪ICより車で約25分

## 当館周辺のおすすめスポット

### 4 御座石神社

健甕名方命が八ヶ岳山麓で狩りをした帰りに、母神の高志沼河比売が、接待した場所であるといわれています。4月27日に行われる矢崎祭（どぶろく祭）が茅野市指定文化財に指定されています。[車で5分]



### 5 小泉山

当館の南東側にある山。山全体を富士山に見立てる富士塚となっており、1合目ごとに富士山信仰に関わる石造物があります。秋や冬の空気が澄んでいるときには、富士山も見ることができます。6月には地元の子供たちによる、「火とぼし」という虫送りの行事が行われます。[車と徒歩で40分]



### 6 威力不動尊

茅野市豊平・上古田地区にあります。祀られているのは、甲斐駒ヶ岳の「表山道」を開道した延命行者（小尾権三郎）で、地元では威力不動明王として信仰されています。[車で5分]



### ●八ヶ岳総合博物館開館25周年記念 特別展

「八ヶ岳で知る菌類の世界

—きのこ・カビ・酵母を楽しむ」

2013年7月20日[土]～10月6日[日]

開館時間：9:00～16:30

休館日：毎週月曜日、年末年始及び祝日の翌日

入館料：大人310円、高校生210円、小中学生150円（団体20名以上 大人210円、高校生150円、小中学生100円）

※諏訪6市町村在住：在学の小中学生、茅野市在住・在学の高校生は無料 ※上記観覧料で常設展もご覧いただけます



## 次回予告

企画展「傀儡の世界」

2013年10月12日[土]～12月15日[日]

研究・創意工夫展

2013年11月2日[土]～12月1日[日]

## 当館周辺のおすすめスポット

### 7 諏訪大社上社前宮

上社には本宮と前宮があり、本宮は諏訪市に、前宮は茅野市にあります。前宮は、中世まで大祝を勤めていた諏方氏の居館のあったところです。御頭祭をはじめ数多くの重要な神事が行われ、数々の歴史の舞台となってきた場所です。[徒歩10分]



### 8 磯並社

磯並社は、前宮と当館の間にあり、数々の神事が行われてきた場所です。かつての発掘調査で、神事に使われたと思われるカワラケが大量に出土しました。境内には、瀬社・穂股社・玉尾社や小袋石があります。[徒歩15分]



### 9 武居畑の展望台

当館上方を右手に行くと、テーブル状の台地があり、ここを武居畑といえます。縄文時代から中世の遺跡です。ここから、諏訪盆地を一望に見渡すことができます。[徒歩10分]



### ●企画展

「守矢真幸と岩波茂雄」

2013年8月10日[土]～10月14日[月・祝]

開館時間：9:00～16:30

休館日：毎週月曜日、年末年始及び休日の翌日

入館料：大人100円、高校生70円、小中学生50円

（団体20名以上 大人70円、高校生50円、小中学生30円）

※諏訪6市町村在住：在学の小中学生、茅野市在住・在学の高校生は無料

※上記観覧料で常設展もご覧いただけます



守矢真幸日記（守矢家蔵）

〒391-0013 長野県茅野市宮川389-1

Tel.0266-73-7567

<http://www.city.chino.lg.jp/>（茅野市ウェブサイト）

■JR中央本線・茅野駅下車、バスで高部バス停まで10分、徒歩3分

■茅野駅下車、駅より2.5km、徒歩40分

■中央自動車道・諏訪ICより車で15分

# 茅野市美術館

Chino City Museum of Art



photograph by Satoshi Asakawa

蓼科、八ヶ岳高原から湧き出る清水を諏訪湖へ運ぶ上川の河畔に、1980年7月5日に開館。2005年10月1日にJR茅野駅東口に開館した文化複合施設「茅野市民館」内に移転しました。茅野市民館は美術館の他に、マルチホール、コンサートホール、図書室、レストラン、ロビー、アトリエ、スタジオなどを備え、施設全体としてホール機能・美術館機能・コミュニティ機能を持っています。

# 京都造形芸術大学附属 康耀堂美術館

Kōyōdō Museum of Art



八ヶ岳の麓、6,000坪の森に佇む美術館。近現代の日本画、洋画、版画、ガラス工芸など約370点の作品を収蔵し、年4回のコレクション展を開催するほか、本学の在学生や卒業生、長野県の作家の展覧会なども開催しています。地域住民の皆様が気軽に足を運べる美術館を目指して、ワークショップ、コンサートなどを中心に様々なイベントも開催中。

# 蓼科高原美術館 矢崎虎夫記念館



当館は、茅野市出身の彫刻家・矢崎虎夫が1988年に逝去し、遺族より茅野市に寄贈された作品群を収蔵展示するために、ピラタス横岳ロープウェイ(現北八ヶ岳ロープウェイ)の建設・運営により、お気に入りの地であった蓼科高原に、1991年にオープンしました。東西のエスプリを見事に融合させた矢崎虎夫の彫刻の世界をお楽しみください。

## 当館周辺のおすすめスポット

### 10 茅野市民館展望台(9:00~19:00)

茅野駅東口突き当たりの階段を上ると展望台があります。目の前に広がる八ヶ岳。右を向くと諏訪大社上社御柱祭の木落とし坂が、左には永明寺山が見えます。諏訪盆地の向こうには北アルプス。夕焼けもきれい!



### 11 諏訪大社大鳥居

茅野駅西口の商業ビル「ベルビア」を抜けると、大きな鳥居が目飛び込んできます。ちょっとびびりますが、そこから続く細い道は茅野駅から西方の守屋山のふもとにある諏訪大社に行く参道とされ、鳥居が昭和10年につくられたそうです。[徒歩2分]



### 12 蔵のある風景

古くから寒天産業が盛んな茅野。市民館イベントスペースのある場所も、もとは寒天を収蔵する「寒天蔵」がありました。当館から南側に向かい上川橋を渡ったあたりには寒天蔵が点在し、風情があります。[車で5分]



## 当館周辺のおすすめスポット

### 13 カフェぼっけ(10:00~17:00)

当館併設のカフェ。信州ならではのメニューも充実。夏は京都の抹茶で手作りしている宇治金時が人気です。高原の風を感じながら、白髪の素敵なマスターが淹れるおいしい珈琲はいかがでしょう。



### 14 多留姫の滝

県道17号線「大泉山」の信号に向かう橋の下あたり。多留姫神社脇の遊歩道を抜けると吊り橋があり、柳川に流れ落ちる雄大な滝が望めます。周辺には松尾芭蕉などの俳人たちの歌を刻んだ石碑が点在。納涼、散策も◎。[車で10分]



### 15 乙女滝

国道299号線沿いの横谷溪谷にある乙女滝。予想以上の近距離から、名称のイメージとはかけ離れた豪快さが水が流れ落ちる20mほどの滝です。水のミストが気持ち良く、マイナスイオン指数はなんと20,000個。[車で15分、駐車場有]



## 当館周辺のおすすめスポット

### 16 蓼科高原美術館周辺

夕陽の絶景スポット。大切な方と一緒に、こんな夕陽を眺めてみませんか??



### 17 蓼科山聖光寺

交通安全祈願のお寺。本州で一番遅咲きのソメイヨシノで有名。矢崎虎夫の野外彫刻もたくさんあります。[車で15分]



### 18 無藝荘

映画監督の小津安二郎が脚本執筆のため滞在した別荘を現在地に移築。内部も見学できます。開館日・開館時間等は蓼科観光協会(Tel.0266-67-2222)へお問合せください。[車で10分]



## 企画展

### 「生誕120年 宮芳平展 野の花のように」

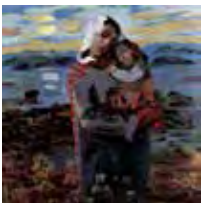
2013年8月2日[金]~9月1日[日]

開館時間:10:00~18:00

休館日:火曜日(祝日の場合は直後の休日でない日)、展示替日、年末年始(12月29日~1月3日)

観覧料:一般500円(300円)、高校生以下は無料 ※障がい者手帳、療育手帳をお持ちの方と付添の方1名は無料。( )内は20名以上の団体料金。

主催:茅野市美術館、読売新聞社、宮芳平「母と子 その1」1954年  
美術館連絡協議会 助成:芸術文化振興基金  
協賛:ライオン、清水建設、大日本印刷、損保ジャパン  
協力:日本通運、NPO法人サポートC 美遊com。



## 次回予告

平成25年度 第2期収蔵作品展

2013年9月8日[日]~10月27日[日]9:00~19:00 入場無料

「寿齡讃歌 -人生のマエストロ- 写真展Ⅷ」

2013年9月14日[土]~9月29日[日]10:00~18:00 入場無料

〒391-0002 長野県茅野市塚原一丁目1番1号 茅野市民館内  
Tel.0266-82-8222

http://www.chinoshiminkan.jp/

■JR中央本線・茅野駅下車、東口直結

■中央自動車道・諏訪ICより車で約12分

## 特別展

### 「創作50周年記念 柳沢京子きりえ展」

2013年7月27日[土]~9月13日[金]

開館時間:10:00~17:00(入館は16:30まで)

休館日:月曜日(祝日の場合翌火曜日)、展示替期間、冬期(2013年12月1日~2014年4月19日)  
入館料:一般500円(コレクション展観覧料含む)、中学生以下・本学学生無料

主催:京都造形芸術大学附属康耀堂美術館  
共催:創作50周年記念展実行委員会、信濃毎日新聞社(創刊140周年記念事業)



柳沢京子「抒情するホテル」1992年

## 次回予告

秋季展「四季彩ー美しき季節の色ー」

2013年9月25日[水]~11月30日[土]

一般(高大生含む)300円、中学生以下・本学学生無料

〒391-0213 長野県茅野市豊平4734-215  
Tel.0266-71-6811

http://www.koyodo-museum.com/

■JR中央本線・茅野駅下車、バスで渡の湯線「尖石縄文考古館前」下車すぐ

■中央自動車道・諏訪ICより車で約30分

## 常設展

### 「矢崎虎夫彫刻作品 常設展示」

開館時間:10:00~16:00

休館日:火曜日、冬期(2013年12月1日~2014年4月18日予定)

入館料:大人500円(400円)、子供300円(250円)

※( )内は30名以上の団体料金。



矢崎虎夫「雲水群像」1971年

〒391-0301 長野県茅野市北山4035

Tel.0266-67-6171または 0266-67-2009(北八ヶ岳リゾート)

http://kitayatu.jp/(北八ヶ岳ロープウェイウェブサイト)

■JR中央本線・茅野駅下車、「北八ヶ岳ロープウェイ」行きバス乗車にて、終点下車

■中央自動車道・諏訪ICより車で約50分